



Application

カンキツ類の葉からのPCR (7.4kbの増幅)

製品名

KAPATaqEXtra

メーカー名

KAPA BIOSYSTEMS 社

下記データは、京都大学院農学研究科 中野 道治様のご厚意により掲載させていただきました。

実験条件

TnrF-accD特異的プライマーを使用し、KAPATaqEXtraキットで7.4kbの増幅を行いました。

●PCR用試薬

KAPATaqEXtra

●テンプレート

カンキツ類の葉からDNAをCTAB法で抽出し、使用しました。

●PCR組成

組成	終濃度	
Water	5.15 μ L	
5 \times KAPA buffer	2	1 \times
MgCl ₂	1	2.5mM
dNTP	0.3	各0.3mM
プライマー F	0.5	0.5 μ M
プライマー R	0.5	0.5 μ M
KAPA Taq EXtra	0.05	0.25unit/10 μ L
DNA (5ng/ μ L)	0.5	2.5ng/10 μ L
	10 μ L	

●PCRサイクル条件

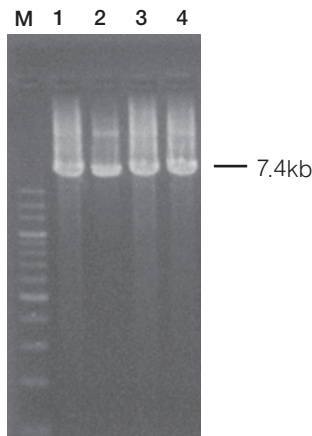
94 $^{\circ}$ C	2min	} \times 35サイクル
94 $^{\circ}$ C	30sec	
60 $^{\circ}$ C	15sec	
68 $^{\circ}$ C	4min	
72 $^{\circ}$ C	3min	
4 $^{\circ}$ C	Hold	

●使用したPCR装置：PCR9700 (ABI)

●泳動条件

アガロース濃度：2% (TAE)
電圧、時間：100V 30min
サンプルアプライ量：5 μ L

結果



Lane	品種
M	200bpラダー
1	シトロン
2	平戸ブンタン
3	ボンカン
4	ユズ



お客様のコメント

KAPATaqEXtraは、5kb以上の増幅産物でも問題なく増幅できた。
核ゲノムと比べてコピー数の多い葉緑体ゲノムでは極めて強く増幅が得られた。